

令和元年9月28日

県内U15チーム各位

(一社) 福島県バスケットボール協会
会長 佐藤 洋光

全国U15バスケットボール選手権プレ大会福島県予選におけるコーチ資格の対応について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より当協会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

9月19日に日本協会より、標記の件について次のような通達がありました。

日本協会からは、県協会に対して、今年度のみ下記のような対応をするように求められました。

2019年度に開催される「全国U15バスケットボール選手権プレ大会」につきましてはコーチのライセンス適用基準をJBA公認D級コーチ以上としております。また、2019年1月に通知させていただきました都道府県予選会の実施要綱案においても、全国大会と同様にJBA公認D級コーチ以上を適用基準として実施していただくこととしております。

しかし、現在、都道府県予選会において、参加チームのコーチがライセンス適用基準を満たしていないという問題が発生しております。

記

1 対象競技会

全国U15バスケットボール選手権プレ大会都道府県予選会

※ 2020年3月に開催する全国大会では、「JBA公認D級コーチ以上」が必須となります。

2 対象条件

予選会に出場するチームのコーチ（指揮を執る者）が、JBA公認D級コーチ以上を保有していない場合

3 対応を認める条件

本来、各大会のライセンス適用基準を満たしていない場合の出場は認められないが、アスリート・センターの観点から、下記①、②の条件をともに満たしている場合、次項の手続きをもって出場を認める。

① JBA公認E級コーチの資格を保有している。

※福島県では、これまで、5月にD級講習会を実施し、さらに先日E級のライセンスをお持ちの方々に向けて臨時のD級講習会実施の案内をお知らせしているところです。
まだ申込みをしていない方は、至急申し込まれることをおすすめします。

② 都道府県協会において、2019年度JBA公認D級コーチ養成講習会への受講申込みが完了または受講申込み予定であること

4 申請手続き

①申請チームは、すみやかに別紙「参加資格対応申請書」を県協会のホームページよりダウンロードし、大会事務局宛てに10/18（金）までにメールで提出する。

【提出先】県U15部会事務局長 菅野直幸（E-mail: naoyuki.kanno@fcs.ed.jp）

②JBAの承認をもって、当該コーチ及び当該チームの都道府県予選への出場を認める。

<本件に関する問い合わせ先>

県U15部会事務局長 菅野直幸(梁川中学校 024-577-2161)